

GML

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

入って良かったロータリー

12

Rotary
第2570地区



日本スリーデーマーチ

東松山市を中心とした自然豊かな比企丘陵を舞台に繰り広げられる国際ウォーキングの祭典「日本スリーデーマーチ」。

日本各地、世界各国・各地域からウォーカーが集まり、オランダの国際フォーデーズマーチに次ぎ、世界で2番目の規模を誇る大会です。ポリオ根絶を訴えるため、国際ロータリー第2570地区として多くの会員が参加し、寄附を募りました。



CONTENTS

P 2	五十幡ガバナーメッセージ
P 3	ポリオデー報告 公共イメージ委員会 菊池俊介委員長
P 4~5	米山記念奨学生 スピーチコンテスト 鶴ヶ島RC 戦略部門委員会 佐々木龍児委員
P 6	RLI ラーニングセミナーパートI開催報告 RLI担当委員会 新島修一委員長
P 7	秩父RC60周年記念式典
P 8	ガバナー公式訪問(羽生RC/和光RC/吹上RC)
P 9	ガバナー公式訪問(熊谷東・熊谷籠原・熊谷西RC/熊谷南RC)
P 10	ガバナー公式訪問(新座RC/越生毛呂RC)
P 11	ガバナー公式訪問(加須RC/所沢・新所沢・所沢東・所沢西・所沢中央RC)
P 12	ガバナー公式訪問(児玉RC/行田さくらRC)
P 13	表彰
P 14	新会員
P 15	会員数/今月・来月のスケジュール



12月は

国際ロータリーの「疾病予防と治療月間」です

2024-25年度 国際ロータリー第2570地区 ガバナー 五十幡和彦 (行田さくらRC)

Isohata Kazuhiko

7つの重点分野の中の「疾病予防と治療」

世界で数百万人が病気によって苦しみ、貧困を強いられています。私たちが疾病の予防と治療に力を注ぐのは、このためです。病気の蔓延や医療不足に悩む地域社会に、仮設クリニックや献血センター、研修施設をつくらせたり、医師と患者と政府が協力できるインフラを設計するなど、世界中のロータリー会員は、人びとがより良い医療を利用できるよう支援してきました。

【ロータリーによる活動の例】

携帯電話がポリオ撲滅活動を変える。

ロータリーが主要パートナーとなっている世界ポリオ撲滅推進活動では、連絡を強化するため、パキスタンとナイジェリアの保健従事者に携帯電話が支給されています。そこでは、1つのテキストメッセージが人の命を救うこともあります。パキスタンでは、予防接種データを含む母子健康報告書を、従来の紙から携帯電話と電子モニタリングに移行できるよう、地元のロータリー会員が尽力しています。

ロータリーの協力により、パキスタン政府、通信事業のTelenor社、データ管理のEycon社が、パキスタンの保健従事者に携帯電話800台以上を支給しました。今後、2018年までに合計5,000台を支給する予定です。保健従事者はテキストメッセージを中央サーバーに送信でき、ポリオ発症の疑いがある場合は、即座にパキスタン国立緊急センターに連絡できます。また、予防接種を受けていない子ども、拒否する保護者の有無、予防接種の実施範囲も報告します。同国では、5歳未満の児童35万人にポリオ予防接種を行うことを目指しています。

大規模プログラム補助金を活用したマラリアをなくす取り組み

数年前に交通事故に遭ったレイサム・チサンガさんは、その後遺症を抱えていました。このため、2020年2月に腰の痛みと発熱が起きたときにも病院には行かず、痛み止めを飲んだだけでした。数日後、チサンガさんは知人宅で倒れて昏睡状態となり、病院で検査を受けた結果、マラリアと判明。数日後に息を引き取りました。

「なぜこんなことになってしまったのか」。母マーサ・ルングさんは思いました。しかし数カ月後、知人の言葉でルングさんの気持ちは変わりました。「息子の死を無駄にしないために、人びとを教育する必要がある。これ以上犠牲者を出さないために」。こう言ったのは、息子の葬儀に出席した牧師でした。また、息子の死でルングさんの活動の意義は弱まるどころか強まったと、ほかの友人からも説得されました。

ルングさんはこう言います。「これは誰にでも起こり得ること。経験者である私は、現実味をもって話すことができます。マラリアは命を奪う病気ですが、治療が可能であることを私は知っています」

(ロータリー・インターナショナルサイトより)

ロータリー財団による「地域社会の発展」支援プロジェクト

疾病との闘い:ロータリーは、疾病の原因と影響を減らすための活動を支援する。この分野のプロジェクトは、医療サービスへのアクセスの改善および拡充、医療機器の提供、または医療従事者の研修によって医療システムを強化する。

ロータリー財団は、ロータリアンが以下のような活動によって疾病を予防し、治療するのを支援する。

1. 地元の医療従事者の能力向上。
2. 伝染病の伝播を食い止め、非伝染病の発生とそれによる影響を減らすための、疾病予防・治療プログラムの推進。
3. 医療システムの強化。
4. 臨床治療および身体障がいのためのリハビリの提供。
5. 疾病予防と治療に関連した仕事で活躍していくことを目指す専門職業人のための大学院レベルの奨学金支援。(「ロータリーの基礎」情報研究会編集より)



国際ロータリー第2570地区による 「ポリオデー」が盛大に開催されました

公共イメージ委員会 委員長
菊池俊介 (川越RC)

Kikuchi Shunsuke

11/3
日曜日



第47回日本スリーデーマーチにおいて、国際ロータリー第2570地区による「ポリオデー」が盛大に開催されました。このイベントは五十幡ガバナーの熱い想いが込められており、登録者数235名と多くの方々にご参加いただきました。

参加者は「エンドポリオ」の赤いTシャツを着用し、東松山の地を練り歩きました。その光景はとて人目を惹き、多くの注目を集めました。スリーデーマーチに参加していた他のウォーカーの方々からは、「ロータリーさん、すごいね!」「ポリオって何?」といった会話が生まれ、それに応える形でポリオについて説明する場面もありました。

この交流により、公共イメージの向上に大きく寄与する結果となりました。
また、会場内のブースで実施された募金活動では、多くの方々からご支援をいただき、

3日間で **合計313,983円** もの寄付金を集めることができました。

この募金は、1日も早いポリオ根絶の願いを込めて、ロータリー財団へ託されます。
この活動を通じて、多くの方々とポリオ根絶の意義を共有できたことは、
ロータリーとして非常に意義深いものとなりました。
ご協力いただいた皆様に心より感謝申し上げます。

Snapshots from the Japan Three-Day March

Topical Snapshots ON NOVEMBER 2, 3, & 4



END POLIO NOW

SPEECH CONTEST

第4回 米山記念奨学生 スピーチコンテスト



2024年 10月13日(日) アルカーサル迎賓館川越

鶴ヶ島RC主催

2021年に始まった本事業も本年で4回目の開催となりスピーチテーマを「奨学生からみた日本の未来」として8名の奨学生に登壇いただき、素晴らしいスピーチを聞かせていただきました。

さらにスピーチコンテストの終了後、ロータリー米山記念奨学委員会の主催にて、懇親会も開催され、和やかな雰囲気の中、奨学生のみなさんとロータリークラブ会員で交流を深めることも出来有意義な時間となりました。



審査員

鶴ヶ島市長
ガバナー
第1G ガバナー補佐
鶴ヶ島市議会議長
鶴ヶ島市教育委員会教育長代理 参事
(公社)西入間青年会議所 理事長
R米山記念奨学委員会 学友委員会 委員長
鶴ヶ島RC会長

齊藤 芳久 様
五十幡和彦 様
坂 口 孝 様
大野 洋子 様
深谷 朋代 様
加 藤 拓 様
田久保眞理子 様
木村 武志



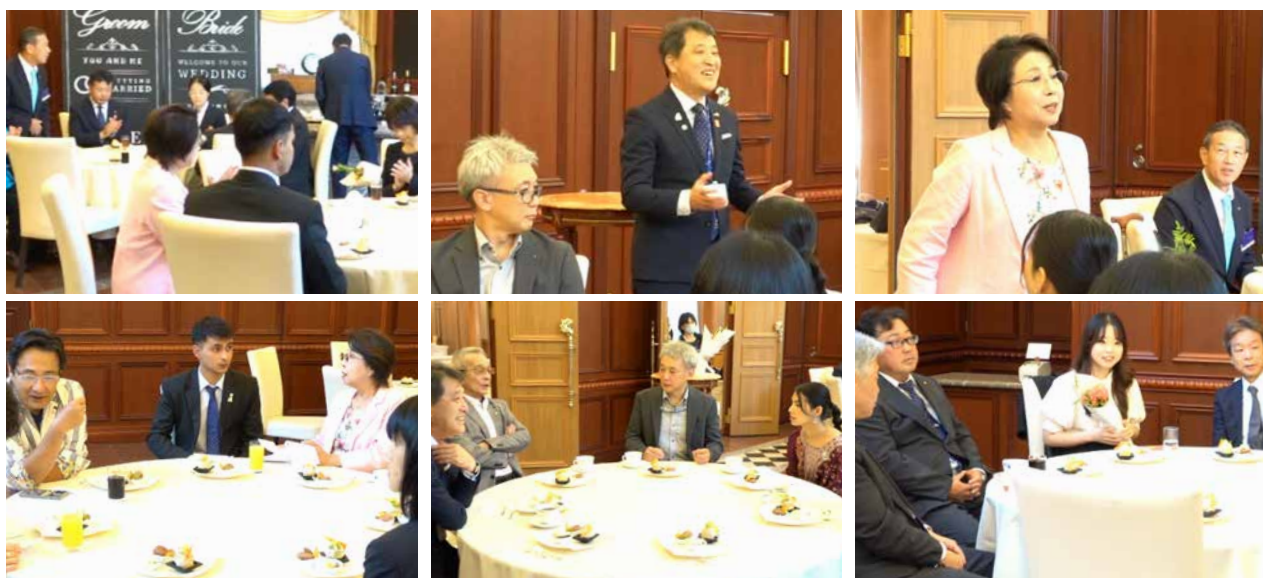
SPEECH CONTEST



鶴ヶ島ロータリークラブ会長賞

董 玉婷さんを表彰させていただきました

懇親会



報告／鶴ヶ島RC 戦略部門委員会 佐々木龍児

ロータリー・リーダーシップ研究会 (RLI) パートI開催報告

RLI担当委員会委員長

新島修一 (深谷ノースRC)

Niijima Syuichi

10/26
土曜日

時間・場所 9時～ 国立女性教育会館

内 容 ロータリー・
リーダーシップ研究会(RLI)パートI

五十幡和彦ガバナーによる点鐘・挨拶、坂本元彦RLI日本支部地区代表委員による挨拶を頂き開催されました。

約40名の参加者と13名のファシリテーター(旧DL)が、パートI「ロータリアンとしての私」をテーマに、次の6つのセッションについてディスカッションを行いました。

1. ロータリーにおけるリーダーシップ
2. 私のロータリー世界
3. 倫理と職業奉仕
4. 財団I 私たちの財団
5. 会員の参加を促す
6. 奉仕プロジェクトを創造する



今年度も新たなテキストが発刊され、設問や資料に変更があり、ロータリーは年々変化し続けていると感じました。参加者は、6～7名の小クラスに分かれ、2～3名のファシリテーターの下、それぞれの意見を対話形式でディスカッションしました。

昨年も参加したがもっと学習したいという方、入会してまだ1ヶ月の方、ロータリー歴30年を超える方、様々な立場でそれぞれが「セッションの問い」を考え、想いを熱く語り、他人の発言を尊重し、気づきを得、「ロータリアンとしての私」への情熱を深めることが出来たと思います。第6時限が終り、坂口孝ガバナーエレクトによる講評と点鐘で午後4時45分閉会しました。7時間を越す長丁場でしたが、参加者は充実した印象でした。

国際ロータリーは、「研修からラーニングへ」の学習スタイルを推奨しており、RLIは、まさに「ラーニング」にふさわしい方法だと思います。RLIは、パートI からパートIIIまでの一連の学習を通じて、「ロータリアンとしての成長とロータリー観の確立」を目指します。

次回パートIIは、「私たちのクラス」をテーマに、2024年12月21日(土)に国立女性教育会館で開催されます。皆様のご参加をお待ちしております。



秩父ロータリークラブ

幹事 宮前隆一



去る10月12日(土曜日)、快晴のなか、「秩父ロータリークラブ創立60周年記念式典並びに新營扶輪社・秩父ロータリークラブ第15回姉妹クラブ締結式典、祝賀会」を“感謝と共感の60年・新たな一歩を踏み出そう”をテーマに、今泉会長、金子実行委員長、明石副実行委員長の指揮のもと、ナチュラルファームシティ農園ホテルにおいて開催いたしました。

当日は、五十幡ガバナリーや第4グループの柴崎ガバナリー補佐、パストガバナリーをはじめ、各クラブの会長幹事、スポンサークラブである熊谷クラブの会長幹事もお招きしました。

地元からは近隣の秩父市、横瀬町、皆野町、長瀬町、小鹿野町の各首長、秩父商工会議所、秩父、秩父中央、西秩父の各ライオンズクラブ、そして秩父青年会議所の各代表にもご臨席いただきました。さらに、姉妹クラブの台湾・新營扶輪社からは鄭社長、王秘書を始めとする会員、ご夫人、30名のご来訪をいただき、合計117名での開催となりました。

式典では、物故会員に黙祷を捧げたのち、今回の記念事業の発表を行い、続けて、クラブ関係者への感謝状、およびクラブ功労、永年在籍者へ表彰状が授与されました。ご来賓の祝辞後、新營扶輪社と秩父クラブの姉妹クラブ締結調印式に移り、両クラブの会長・社長、幹事・秘書、国際奉仕委員長・国際服務小組組長が、締結書にそれぞれ署名・調印をし、お互いに記念品の交換を行いました。

設営変更の間、しばらく休憩し、同じ会場にて祝賀会懇親会を開催しました。ご来賓、関係者による鏡開きのあと、クラブ最高齢の、この11月で96歳になる、1986-87年度会長の強谷幸雄会員の乾杯の発声により開宴となりました。あちこちに歓談の輪ができ、和やかに時は進みましたが、アトラクションとして、そろいの浴衣をまとった会員の奥さま達による秩父音頭が始まったところ、その踊りの列にご来賓の方々も加わり、盛り上がりも最高潮となりました。楽しい時間はあっという間に過ぎ、「手に手をつないで」を斉唱して閉会となりました。

この度は、式典前後に様々な事業が行われ、前日の11日には、夜間例会として「新營扶輪社歓迎例会」を開催し、クラブ対抗カラオケ大会で懇親を深めました。また、式典当日の午前中は、エクスカージョンとして新營扶輪社のみなさまに武甲山の石灰石採掘現場を視察していただきました。戻って昼食後、13時40分よりロータリーの森において、60周年記念および姉妹クラブ締結記念の植樹をそれぞれ行いました。来年の地区の清掃の際には、ご確認いただければと思います。翌、13日には会員有志により、新營扶輪社のみなさまに秩父神社正式参拝、秩父の物産館をご案内したあと、送別昼食会をしてお見送りとなりました。

最初の準備から、各パートで打合せを繰り返し、事業も3日間と大変でしたが、その分結束も深まったように感じます。これから、原島ガバナリー年度に向けてより一層、団結してまいります。

ご来訪いただきましたみなさま、会員を始め、関係していただいた全ての方々に、改めて心より御礼申し上げます。



10/1
火曜日

羽生市民プラザ

会長 今井 正

幹事 小谷野俊宏

羽生RC

やっと秋らしい気候になり五十幡ガバナー、田中ガバナー補佐、行田さくらRCの橋本祐一様、田中秀和様、横川英士様、羽鳥秀樹様をお迎えし、ガバナー公式訪問が開催されました。例会前に、入会3年目未満の4名の会員と意見交換をして頂き、羽生RCの雰囲気や先輩会員との交流状況などをヒアリングして下さりご自身の経験を踏まえまして様々なご助言を頂きました。

例会では、「RI会長のテーマ『The Magic of Rotary』の意味」、「クラスの奉仕プロジェクトをブランド化し公共イメージを向上させることで魅力あるクラスになること」、「ロータリーで出会った感動の体験話をしていこう」、「会員増強を達成するための活動戦略」、「ロータリーの活動と合わせて事業を発展させていこう」などこれからのクラスの方向性や活動指針について熱い卓話を頂き、これからの羽生RCの運営に大変参考になりました。続くクラス協議会では、「入って良かったロータリー」というテーマで3グループに分かれてディスカッションをし、ロータリーに入って会員同士が知り合えて良かったことや、ロータリーの魅力等の体験談が多岐にわたり出ました。最後に田中ガバナー補佐、五十幡ガバナーに総評を頂き、大変有意義な例会となりました。五十幡ガバナーをはじめご来訪頂きました皆さま方に厚くお礼申し上げます。

10/5
土曜日

うけら庵

会長 鈴木早苗

幹事 高木 茂

和光RC

菊薫る秋の日に五十幡和彦ガバナーが、我が和光ロータリークラスを訪問されました。

当日は生憎の雨模様でしたが、例会では五十幡ガバナーのアグレッシブな卓話を聞くことが出来ました。会長の時間では和光市の歴史と特性につづき、クラスの歴史と盛んな国際交流や、継続した社会奉仕活動が特徴であると紹介しました。第二部では「入って良かったロータリー」をテーマにクラス協議会を開催しました。

ロータリークラスで「人生の勉強」が出来た、物事の考え方が変わり「豊かな時間」が持てるようになった等、発言も緊張することなく普段通りになされ、和やかながらも穏やかで有意義な時間を過ごすことが出来ました。

10/8
火曜日レンタルスペース
吹上/野口商店

会長 遠藤裕幸

幹事 鈴木秀憲

吹上RC

五十幡ガバナー、田中第5グループガバナー補佐をお迎えし、厳かな中にも和やかな雰囲気での公式訪問が開催されました。

遠藤会長は会長の時間でクラス社会奉仕の長期的計画と本年度の短期計画について報告があり、小さいクラスながらも大きな計画が発表されました。クラス協議会ではガバナー提唱の「入って良かったロータリー」への各人の所感が述べられ「知人が増えたこと」並びに「心からの友人が出来たこと」への感謝の念が述べられました。



10/9
水曜日

キングアンバサダーホテル熊谷

熊谷東RC

会長 清水利夫
幹事 宮川 進

熊谷籠原RC

会長 星野公輔
幹事 新井政良

熊谷西RC

会長 田村良純
幹事 長嶋靖明

国際ロータリー第2570地区五十幡和彦ガバナー、田中哲夫ガバナー補佐をお迎えして熊谷東RC・熊谷籠原RC・熊谷西RCの3クラス合同でのガバナー公式訪問例会が行われました。例会前には入会5年未満の新会員との懇談会が行われました。自己紹介、仕事の内容、RC入会経緯についての話の後、ガバナーからロータリー活動の意義など沢山のお話を伺うことができ、大変貴重な時間となりました。例会卓話においてはRIのテーマ「ロータリーのマジック」、地区テーマ「入って良かったロータリー」について動画を交え詳しくご説明頂きました。参加したメンバー全員が改めて国際ロータリーテーマ、地区テーマについて学ぶ貴重な機会となりました。例会終了後、クラス協議会が開催され、3クラスに分かれ「入会してよかったこと」「更に良くするためには」をテーマに討議・発表が行われました。発表の後には、五十幡和彦ガバナーから丁寧に講評頂きクラス協議会を終了しました。ご参加頂きました皆様、本当にありがとうございました。

10/9
水曜日熊谷スポーツホテル
パークウイング

会長 石井一則

幹事 鈴木 聡

熊谷南RC

国際ロータリー第2750地区五十幡ガバナーの公式訪問が実施されました。第5グループ田中ガバナー補佐を始め行田さくらRC三島会長、丑久保国際大会推進委員会副委員長、大谷地区幹事、町田様をお招きし開催されました。

最初に対象11名で出席出来た9名の3年未満入会の会員と自己紹介や入会の経緯や決め手、入って良かった事など活発な意見交換が出来て終始良い雰囲気が進みました。例会は五十幡ガバナーの卓話となりRI会長の方針や地区テーマのお話を頂き、「ポリオ根絶」「入って良かったロータリー」「会員増強とDEI」特に「ロータリー財団」については詳細な説明をなされました。

クラス協議会は「クラスの活性化」についてRLI方式にて色々話し盛り上がり充実した時間が過ごせました。



10/10
木曜日

ベルセゾン

会長 松岡昌宏

幹事 鈴木明子

新座RC

五十幡ガバナー、島田ガバナー補佐、山岸地区副幹事、松岡地区副幹事をお迎えしてのガバナー公式訪問例会を開催いたしました。まず初めに入会5年未満の会員との懇談会では、会員から自己紹介及び入会の経緯などを発言し、五十幡ガバナーからはロータリー活動の意義などお伺いいたしました。

例会では、当クラブが50周年を迎えることなど紹介をさせていただいた後、五十幡ガバナーからRIのテーマ「ロータリーのマジック」について、また地区テーマについてお話していただきました。

例会終了後はクラブ協議会を開催し「ロータリーに入って良かったこと」をテーマにディスカッションを行い、五十幡ガバナーから講評をいただきました。大変貴重な時間ありがとうございました。

10/15
火曜日

越生町商工会館

会長 藤島弘士

幹事 小川唯一

越生毛呂RC

当クラブは昭和44年6月9日、飯能RCを親クラブとして創立致しました。

初代会長は、埼玉医科大学理事長、丸木清美氏で、越生町・毛呂山町・鳩山町の三町を地域として構成しております。

会員は多い時は40名を超えておりましたが、コロナウイルスの発生から次第に減り続け、現在は7名の会員で、親睦・増強に会員「一致団結」して努力しております。

この様な小さなクラブに五十幡和彦ガバナー、坂口孝ガバナー補佐、矢澤地区大会会長初め、行田さくらRCより小澤様、駒見様、梁瀬様をお迎え致しまして、公式訪問例会が行われました。

例会に先立ち、五十幡ガバナー、坂口ガバナー補佐、当会会長、幹事出席で懇談会が行われ、例会では、ガバナーよりポリオ根絶、増強とDEIによるクラブ活性についての卓話を頂戴しました。

その後のクラブ協議会では「ロータリークラブに入って良かったこと」をテーマに、会員の発表を行い、総評をガバナー・補佐より頂きまして、今年度の公式訪問を締めくくりました。

とても有意義な時間となりました。
ありがとうございました。



10/23
水曜日(株)盛運
北関東ターミナル事務所

会長 大川俊行

幹事 秋葉健洋

加須RC

五十幡和彦ガバナー、田中哲夫ガバナー補佐、行田さくらRCから大谷文孝様、鈴木伸幸様をお迎えしてのガバナー公式訪問例会を開催いたしました。

当日は入会間もないメンバーがあまり参加できなかったのですが、非常に解りやすい五十幡ガバナーの卓話と例会終了後の「入って良かったロータリー」をテーマに行ったクラス協議会で、各参加者の意見を出し合い参加メンバーで意識の共有を図る事が出来ました。

クラス協議会終了後の五十幡ガバナーからの講評でさらにメンバーの結束が深まり例会を終了いたしました。

今年度、6名の新入会メンバーをお迎えいたしましたが、今回の例会を糧にメンバー自身の「入って良かったロータリー」をまだ見ぬ新しい仲間に伝えていき、会員拡大につなげて参ります。

10/24
木曜日所沢市
中央公民館

所沢RC

会長 鳥居由美子
幹事 市川雅巳

新所沢RC

会長 樋口 泰
幹事 小阪裕史

所沢東RC

会長 鶴田良孝
幹事 三木由紀郎

所沢西RC

会長 金岡 悟
幹事 木下精基

所沢中央RC

会長 石田善雄
幹事 土方芳夫

五十幡ガバナー、倉片ガバナー補佐、中井バストガバナーをお迎えし、所沢市内5クラス合同でのガバナー公式訪問例会を開催致しました。①三年未満入会会員とのガバナー懇談会 ②五十幡ガバナー卓話 ③5クラスパネルディスカッションの3本立てで、2570地区テーマである「入って良かったロータリー」を軸に行われました。①の懇談会では、五十幡ガバナー自らが新入会員それぞれの入会のきっかけや悩みに触れていただき、貴重なアドバイス、ご意見をいただきました。

②の卓話では2570地区テーマ「入って良かったロータリー」に至った背景を詳しく知ることができました。

③のパネルディスカッションでは、ざっくばらんに各会員それぞれの「入って良かったロータリー」を聴くことができました。

最後に五十幡ガバナーのご講評では、心温まるお言葉をいただき、合同例会を終えました。この度の公式訪問に、心より御礼申し上げます。



10/28
月曜日

炉ばた茶屋 こい家

会長 阿部 博

幹事 田嶋 聡

児玉RC

五十幡和彦ガバナーをお迎えして秋が急速に深まってきた十月の末に公式訪問例会を開催いたしました。二人だけの児玉クラスに五十幡和彦ガバナー、それに柴崎 猛ガバナー補佐、さらに中村重継地区副幹事をお迎えするのは申し訳なく思いますが、五十幡ガバナーは快くおいでくださいました。ガバナーの卓話では通常ではパワーポイントでスロジェクターを使うところ、わざわざフリントしたものを作ってきていただき、それを見ながら説明をしてくださいました。

そしてガバナーのいろいろなお考えなどを述べられました。児玉ロータリークラスの現在直面している一番の問題である会員2名でのクラス運営の難しさについても一緒に考えていただきました。それでも、ずっと長く存続してくださいと助言をいただきました。これからの児玉ロータリークラスがどのようにやっていけばよいのかをあらためて考えさせられたガバナー訪問でした。そして一緒にお越しいただいた中村地区副幹事にもご意見いただきありがとうございました。大変実りのある公式訪問例会であったと思いました。

10/29
火曜日

行田市商工センター

会長 三島 務

幹事 長島 豊

行田さくらRC

第2570地区の五十幡和彦ガバナー、田中哲夫ガバナー補佐が、行田さくらロータリークラスの例会に来訪されました。

五十幡ガバナーの所属クラスだからこそ、特別な歓迎を込めた企画を行い、会員の意識も高まり【100%出席例会】を達成することができました。例会前には、入会3年未満の新会員3名との懇談会が開かれました。会員からの自己紹介やロータリークラスへの入会動機についての話に続き、ガバナーからロータリー活動の意義について多くのお話を伺い、大変充実した懇談会となりました。五十幡ガバナーの卓話では、様々な出会いや学びを通じて自身と事業を磨き、世界平和に貢献する内容に、全会員が真剣に耳を傾けていました。クラブ協議会ではRI方式による「ロータリークラブに入って良かったこと」をテーマに、各メンバーから意見を集約し、グループ代表者より発表の後、五十幡ガバナーから講評を頂きました。本日の例会では、多くの気づきと学びがありました。この経験を、今後のロータリー活動に大いに活かしていきたいと思います。



表彰

ベネファクター 7回



羽生

中嶋理恵子

マルチスル・ポール・ハリス・フェロー 3回



深谷東

布施 正典

マルチスル・ポール・ハリス・フェロー 3回



深谷東

柴崎 重雄

マルチスル・ポール・ハリス・フェロー 7回



深谷

高丹秀篤

ベネファクター 1回



飯能

吉島 一良

マルチスル・ポール・ハリス・フェロー 3回



飯能

小川 晃男

マルチスル・ポール・ハリス・フェロー 4回



飯能

沢辺 瀨壺

ポール・ハリス・フェロー 1回



飯能

中里 忠夫

ベネファクター 1回



飯能

新井 景三

ベネファクター 1回



飯能

山川 荘太郎

米山功労者マルチスル 2回



飯能

神田 敬文

米山功労者マルチスル 5回



飯能

小川 晃男

米山功労者 1回



飯能

伊澤 健司

米山功労者マルチスル 9回



行田

山本 正幸



行田さくら

長谷川登美子

2024/8/27入会

(株)ソニックライン 取締役

紹介者 丑久保紀美・山際満



所 沢

平塚 順央

2024/10/8入会

(有)平塚工務店 代表取締役

紹介者 市川雅巳・斉藤祐次



川越西

小岩井 貴太

2024/10/16入会

(有)立ち華葬祭

紹介者 大原晶子



坂 戸

吉川 朋宏

2024/10/17入会

社会福祉法人 松川会

紹介者 清水康弘



深 谷

戸谷 幸雄

2024/10/17入会

戸谷運輸(株) 代表取締役社長

紹介者 新 道行



深 谷

神保 岳大

2024/10/17入会

(株)神保吉平商店 代表取締役

紹介者 新 道行



秩 父

利根川 博

2024/10/29入会

(株)武蔵野銀行 秩父支店 支店長

紹介者 宮前隆一

12月は 国際ロータリーの「疾病予防と治療月間」です



ロータリー会員は、
マラリア、エイズ／HIV、アルツハイマー型認知症、
多発性硬化症、糖尿病など、さまざまな疾病の予防と治療に携わっています。
また、貧困地域の人たちを対象とした
聴覚、眼科、歯科検診も実施しています。

ロータリーボイスより／ 投稿者: Rotary International

<https://rotaryblogja.org/>

会 員 数 (人)						My Rotary
クラブ名	2024 年度初め	2024 10月 末	対 年 初 増 減	女 性 会 員	登 録 率 (%)	
第1グループ	川 越	99	101	2	5	44
	東 松 山	23	23	0	2	35
	小 川	5	5	0	1	0
	坂 戸	28	28	0	1	20
	越 生 毛 呂	8	7	-1	1	1
	川越小江戸	15	15	0	2	47
	川 越 西	26	31	5	4	48
	鶴 ケ 島	29	30	1	2	61
	川越中央	21	22	1	1	23
	坂戸さつき	19	19	0	3	53
合 計 (11RC)						avg. 33
第2グループ	朝 霞	23	24	1	2	50
	志 木	48	49	1	4	49
	富 士 見	35	38	3	0	57
	新 座	25	25	0	4	18
	和 光	4	4	0	1	75
	新座こぶし	11	11	0	3	55
合 計 (6RC)						avg. 51
第3グループ	入 間	38	38	0	1	47
	所 沢	63	63	0	4	32
	飯 能	64	68	4	1	17
	新 所 沢	19	19	0	2	42
	日 高	19	18	-1	3	35
	所 沢 西	39	39	0	4	31
	新 狭 山	14	14	0	0	86
	所 沢 東	46	48	2	1	30
	入 間 南	37	37	0	0	56
	所 沢 中央	18	18	0	2	78
合 計 (11RC)						avg. 44
第4グループ	深 谷	54	58	4	13	46
	本 庄	89	101	12	12	36
	秩 父	51	55	4	1	33
	寄 居	35	37	2	0	8
	児 玉	2	2	0	0	0
	岡 部	17	17	0	2	63
	深 谷 東	74	74	0	0	37
	皆野・長瀬	7	7	0	0	29
	深谷ノース	25	25	0	2	48
合 計 (9RC)						avg. 33
第5グループ	熊 谷	98	97	-1	4	52
	行 田	54	55	1	5	12
	羽 生	38	40	2	2	13
	加 須	21	25	4	1	9
	熊 谷 西	7	7	0	0	29
	行田さくら	50	50	0	3	75
	熊 谷 東	17	17	0	0	20
	吹 上	5	5	0	0	80
	熊谷籠原	30	30	0	0	43
	熊 谷 南	27	30	3	2	43
合 計 (10RC)						avg. 38
合 計	クラブ数	年度初め	10月末	増 減	女性会員	MyRotary登録率
	47	1,534	1,582	48	111	37

SCHEDULE 主な活動スケジュール

12月

- 7日 (土) 富士見RC周年
- 8日 (日) 青少年交換クリスマス
- 12日 (木) 財団地域セミナー
- 13日 (金)
- 14日 (土) }ロータリー研究会
- 15日 (日)
- 21日 (土) RLIパートII
- 22日 (日) 米山カウンセラー会議

2025

1月

- 11日 (土) 米山選考試験
- 12日 (日) 青少年交換日本文化体験

お知らせ

次回『ガバナー月信1月号』は
地区大会開催報告を
冊子にて掲載する予定ですので
1月14日までにお手元に届くよう発行いたします

ガバナー月信 12月号

2024-2025年度 vol.6

月信についてのお問合せ

ガバナー月信編集委員会 委員長 川野健人
kawano.kento@drive.ocn.ne.jp

国際ロータリー第2570地区 地区事務所

〒355-0028 埼玉県東松山市箭弓町2-5-14 ガーデンホテル紫雲閣内
TEL.0493-21-2570 FAX.0493-21-2571
E-mail d-office@mail.rid2570.gr.jp <https://www.rid2570.gr.jp/>